

電子メールのエチケット

1. 電子メールの基本的なマナー

【適切な件名を付ける】

メールには、メッセージの内容を反映する件名を付けましょう。
(「Subject:」,「題名」などと表記されるメールソフトもあります)
開いてみるまで内容が予測しにくいメールは好感を持たれません。
また、1日にたくさんのメールを読まなければならない人にとっては、件名のないメールはスパムメールと間違えられる可能性もあり、削除されることもあるでしょう。

【メール本文の書き出し】

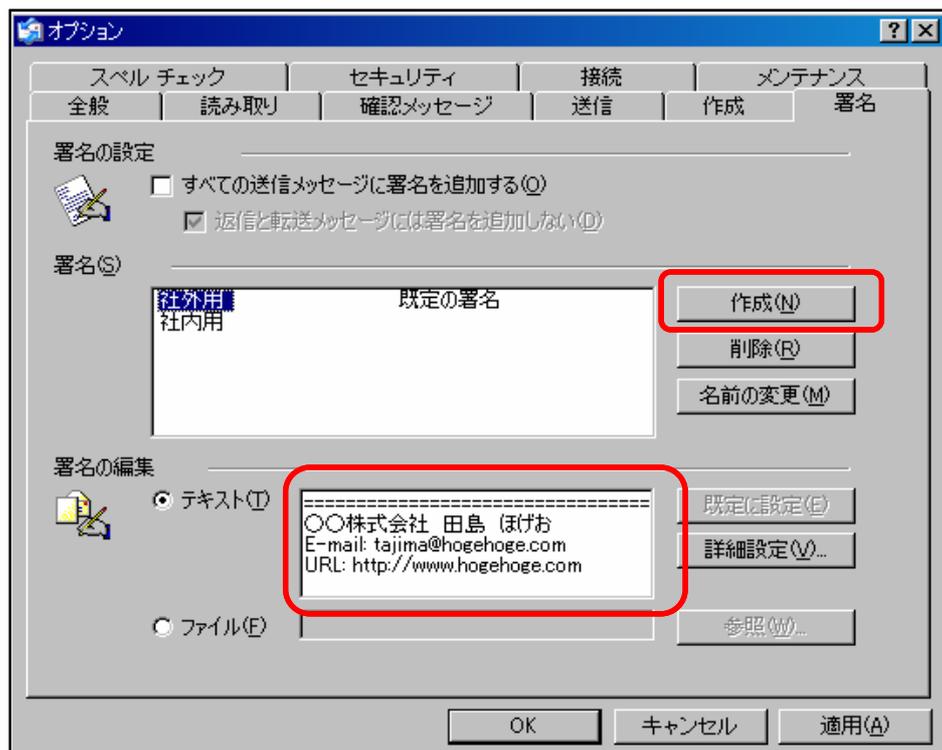
メール本文の書き出しには、必ず宛先の会社名、担当者名を入れましょう。
誰に宛てて書かれたものかわからないメールは、読んでもらえない可能性があるばかりか失礼にあたります。
冒頭には誰がメールを送っているのか明記するのがマナーです。
電子メールでも郵送の手紙と同じように、受け取った相手のことを考えて書くようにしましょう。

例)

×株式会社 川 様
おはようございます。 株式会社の です。

【署名を付ける】

ビジネスメールなら署名をつけましょう。
OutlookExpress では「ツール」 「オプション」で「署名」を選びます。
「作成」ボタンをクリックして、下にある「署名の編集」に入力します。
入力欄が小さいためメモ帳などであらかじめ作成しておき、「コピー」&「貼り付け」をすると簡単です。



2. 覚えておきたいマナー

【ファイルの添付】

電子メールでは簡単にファイルを添付して送ることができますが、相手の環境なども考慮しきちんと判断をした上で、添付しましょう。

相手が開けるファイルであること

パソコンは1台1台にインストールされているアプリケーションが異なったり、使えるフォントが違ったりすることがよくあります。

相手が開けないファイルを送ると、送られた人は、困ってしまうだけです。

相手の環境を分かった上で、ファイルを添付しましょう。

メールボックスの制限

プロバイダなどのメールボックスには、通常、容量制限があります。

大きなファイルを送りつけると、メールボックスをパンクさせたり、容量制限を超えると、他のメールも届かなくなります。

大きなデータファイルを送るときは、じゅうぶんに気をつけましょう。

その他、添付ファイルからコンピュータウイルスに感染してしまうケースなどもあるため、知らない相手からの添付ファイルは開かないのが一般常識となっています。

【HTML形式のメール】

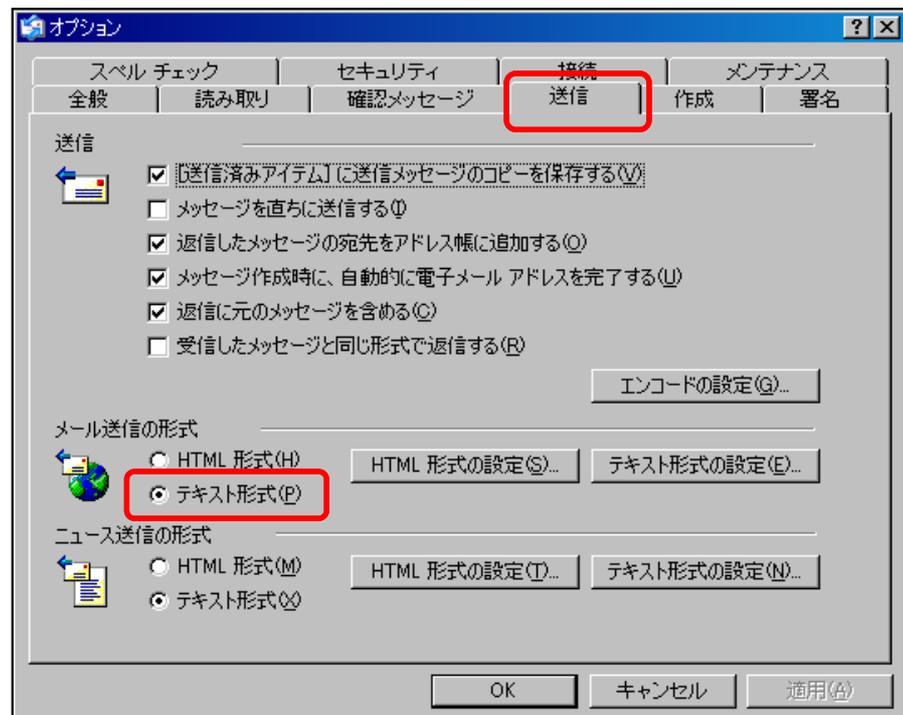
HTMLメールは、文字に色を付けたり、フォントを変えたりすることができますが、相手の環境は自分の環境とは違うと考えてください。

HTMLメールのHTMLファイルは、添付ファイルなので、コンピュータウイルスに冒されていないかという、不安を持たせることにもつながります。

Outlook Express で HTML形式のメールを送らないよう設定する

「ツール」 「オプション」で「送信」タブをクリックします。

「メール送信の形式」項目で「テキスト形式」にチェックを入れ「OK」ボタンをクリックして完了です。



HTMLメールを送らないということは、マナーです。

【機種依存文字を使わない】

電子メールでは使ってはいけない文字があり、機種依存文字といわれるものがそのひとつです

携帯電話のメールで、docomo の絵文字を au に送っても、文字化けして読めません。
これと同じことがパソコンのメールでは絵文字ではなく、普通の文字でおこります。

例)
、 、 などの丸付き数字やローマ数字
(株) や kg、cm などを 1 文字で表した文字
カギ括弧の半角、句読点の半角、半角カタカナ など

機種依存文字については以下のサイトが参考になります。

参考サイト <http://apex.wind.co.jp/tetsuro/izonmoji/>

【メールアドレスの扱いについて】

複数の方に同じメールを送る場合、あて先指定の (TO:もしくはCC:) でいくつものアドレスを指定してしまうと、そのメールを受け取った人に「誰にメールを送ったか」メールアドレスが全部分かってしまいます。

送信先がすべてお互い知っている同士であれば問題はありませんが、お互いに相手を知らない人たちに相手のメールアドレスを知らせてはいけません。

これは個人情報の漏洩に当たりますので、複数の方にメール送信する場合は十分な注意が必要です。

こういった場合は受信者が他の受信者のアドレスを知ることができない「BCC」(ブラインドカーボンコピー)を使いましょう。

企業の個人情報漏洩事件として報じられている事件のいくつかは、担当者がお知らせのメールを送る際に顧客のメールアドレスを「To」や「Cc」に羅列してしまったために起きています。